

# 令和5年度第9回御船町議会定例会(3月会議)一般質問

令和6年3月7日

順番	議員氏名	質問事項	質問の要旨	質問の相手
1	成瀬 育枝	業務のDX化に向けた町のデジタル化推進状況について	(1)公共施設のWi-Fi整備状況について 公共施設(庁舎・避難所・観光施設)のWi-Fi整備状況と今後の整備計画について (2)マイナンバーカードについて ①御船町のマイナンバーカード普及状況について ②マイナンバーカードを活用した町独自の住民サービスの検討状況について (3)行政情報の発信について ①町が情報発信しているツールはなにがあるか ②行政情報を確認できるアプリ等の導入計画はあるか	町長
2	中城 峯雄	1 キッズドリーム運動公園整備の推進  2 半導体関連企業誘致の取り組みについて	(1)どのような構想か (2)どのような運営方式を考えているか(公設民営、民設民営その他) (3)壮大な計画になりつつあるが、どれ位の規模を想定しているか (4)計画段階で議会や住民説明会はどの時期に予定しているか (5)この計画を進めるにあたって財政面の影響をどのように整理されているか (6)施設を整備するにあたっては、内水対策をはじめ周辺インフラ整備など付随する事業が生じてくるのではないか  (1)この2年間でどのような取り組みをされ、どのような成果があったのか (2)今後の課題は何か (3)オーダーメイドの誘致を推進するとのことだが、注文があってから土地を探していて、企業のニーズに迅速に対応できるのか (4)本町の産業誘致の方針は何か	町長 教育長  町長

順番	議員氏名	質問事項	質問の要旨	質問の相手
3	福本 悟	安全・安心な水道施設のインフラ整備について	(1)本町における水道普及率の向上が当面の課題の一つであるが、町長は、基本的な対策をどう考えているか (2)老朽化した施設及び管路の更新や耐震化と、新たな水源開発として今後どのように整備していく考えであるか。また、整備に対する財源確保をどう考えているか (3)水道施設が整備されていない未給水地域に対する地区水道整備事業補助金等、その支援拡充の検討について環境保全課でどのように議論し、具体的支援をどう講じていく考えであるか	町長
4	岩永 宏介	統一的な基準による財務書類について	財務書類の活用状況を問う	町長
5	清水 聖	児童、生徒の安全確保について	(1)昨年、御船町内で発生した児童生徒に対するわいせつ、声掛け事案の件数と内容について (2)不登校児童生徒の現状について (3)ヤングケアラー児童生徒の現状について (4)通学路の安全対策について (5)子どもいじめ事案について (6)小中学校トイレの洋式化の進捗状況について	町長 教育長
6	作田 豊明	1 御船町の観光振興計画について  2 行財政改革について  3 総合計画における後期基本計画の施策について	(1)観光交流センター周辺施設の共存及び町内回遊等について (2)恐竜博物館の役割等について  (1)事業見直し及び補助金の検証について (2)行政財産の状況及び管理等について (御船町閉校施設及び遊休施設等利活用検討委員会における次年度の利活用等について)	町長 教育長  町長  町長

順番	議員氏名	質問事項	質問の要旨	質問の相手
7	増田 安至	1 公共トイレの整備状況について  2 御船町の公共用財産の活用計画について	(1)今後も続くインバウンド観光に対応できるインフラの現状を質問する (2)町の公共トイレに問題はないか。また、和式トイレを洋式トイレへ整備する予定はあるか。学校・公民館など公共施設の現状と課題について質問する  (1)公共用財産の活用について、課題解決など、具体的な対応と計画を確認する (2)地域の公民館の在り方を質問する (3)災害時の活用など積極的な利用について質問する	町長 教育長  町長 教育長
8	宮川 一幸	中山間地域の活性化について	第6期総合計画後期基本計画（案）と10の重要政策実現に向けた18のプロジェクト33の事業も提示されました。藤木町政が中山間地域の活性化を図るための重要施策について今後の考えを伺う (1)住み続けられるまちづくりプロジェクトについて (2)中山間地域福祉推進プロジェクトについて (3)小規模特認校の魅力発信プロジェクトについて (4)新たな経済循環創出プロジェクトについて	町長
9	福永 啓	1 景観を含むまちづくりの将来イメージについてどのように考えているのか  2 下水道を含む排水処理の課題をどのようにとらえてどのように解決していくのか	人口の回復傾向が顕著な御船町において、景観を含むまちづくりについてどのような検討を行い、どのような施策を講じる計画か  下水道を含む排水処理の現状と課題をどのようにとらえて、課題解決をどのように行うのか	町長  町長

順番	議員氏名	質問事項	質問の要旨	質問の相手
10	田上 英司	上益城5町廃棄物処理施設建設の真の背景とは何か	<p>(1)事業者の施設建設の基本計画は、ご存じか</p> <p>(2)再度の確認になるが、本町は建設事業体を誘致企業ではないと認識してよろしいか</p> <p>(3)第二段階のアセス審査会が昨年12月に知事意見書を出した、第一段階の「配慮書」で10項目だったが、「方法書」では2倍の注文がつけられている、この知事意見についてなぜ多くなったか見解をお尋ねする</p> <p>(4)一方で事業者の提示した「方法書」に本町は27項目の意見を提示しているが、「配慮書」段階では35項目であった、なぜ減ったのか</p> <p>(5)昨年12月議会で事業者による現地調査が本年1月から開始とあった、いつ・どのような方法で・期間はいつまでか改めてお尋ねする。</p> <p>(6)また昨年12月議会答弁で産廃施設計画について周辺住民と協議するとあったが、協議するのは事業者か広域連合か、それとも町なのか、時期はきまったのか</p> <p>(7)昨年9月でも質問したが、約20年前、本町七滝での最終処分場計画が断念されているが、その対応の顛末の詳細をお尋ねする</p> <p>(8)仮に財政上の問題で民間委託であれば、広域連合独自案の場合は、20年間の地方債における返済額と明らかだが、民間委託の場合20年間の収支計画は白紙、対比評価も出来ないのではないか</p> <p>(9)この背景には熊本県主導の民間進出が目的、理由として一般廃棄物処理を表看板としている、県内250施設も操業中、規模的にも大型化、なぜ本町に産廃施設が必要なのか、能登地震災害ごみ処理に126年を要し陸路・海路から全国で処理と発表あり、能登地方近県での建設を要求されたら如何か</p> <p>(10)産廃誘致は利権構造が見られる、過疎地対策として国の環境省からの補助金もあると聞くが事実か</p>	町長

順番	議員氏名	質問事項	質問の要旨	質問の相手
11	田上 忍	オーガニック給食の実現にむけて	<p>(1)1年前の一般質問に対する答弁内容の確認</p> <p>①一般野菜と同じ金額や量の供給ができるのであれば取り入れていきたいとあったがどうだったか</p> <p>②導入の課題について調査はしたのか</p> <p>③補助金やふるさと納税を活用できないか検討するとあったがどうだったか</p> <p>④実現にむけ関係各課で協議をするとあったが何回やって結果はどうであったか</p> <p>(2)近隣自治体の動向は調べているか</p> <p>(3)子供たちの健康について</p> <p>①アトピーや食物アレルギーの子どもたちの現状は把握しているか</p> <p>②積極的に実現できない要因はどこにあるのか</p> <p>③オーガニック食材の供給体制はできているか</p> <p>④なぜ、できないのか</p> <p>⑤オーガニック給食を取り入れることによるメリットはあると考えているか</p>	町長 教育長
12	ジェリフはづき	山間部を含めて町全体を暮らしやすくするためには	<p>(1)平坦部を暮らしやすくするには 現在、御船町の平坦部では子育て世帯を中心とした転入者が増加傾向にあるため、今回は子育て世代の視点から御船町をより暮らしやすい町にするための施策について質問する</p> <p>①役場窓口のキャッシュレス導入について</p> <p>②主要公共施設のフリーWi-Fi整備について</p> <p>③ふれあい広場の防犯対策について</p> <p>(2)山間部を暮らしやすくするには 企業誘致や民間による宅地開発が進んだことで人口が増え活性化する平坦部とは裏腹に、山間部では今でも急激な過疎化が進んでいる。町内で生じているこのような格差を解消し、山間部でも暮らしやすいまちづくりを実現するための施策について質問する</p> <p>①子育て支援住宅の整備について</p> <p>②コミュニティバスのキャッシュレス導入について</p> <p>③鳥獣被害対策について</p>	町長